

日本瘳臓学会雑誌  
利益相反自己申告書

論文名: \_\_\_\_\_

著者全員について、投稿時の前年から過去 3 年間および出版受理時点までの期間を対象に、上記投稿論文  
に関する企業・組織または団体との利益相反状態を記載してください。

項目	該当の状況	該当する著者名	企業又は団体名
①報酬 1 つの企業・組織や団体の役員、顧問職、社員報酬額が年間 100 万円以上	有・無		
②株式の利益 1 つの企業から 100 万円以上、または当該全株式の 5%以上保有	有・無		
③特許権使用料 1 つにつき年間 100 万円以上	有・無		
④講演料 1 つの企業・団体からの年間合計 50 万円以上	有・無		
⑤原稿料 1 つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	有・無		

<p><b>⑥研究費・助成金など</b> 1 つの企業・団体から医学系研究(共同研究, 受託研究, 治験など)に対して, 申告者が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載. ただし, 所属研究機関や部門(病院、学部またはセンター)の長に対して提供された場合には、年間200万円以上の場合に記載.</p>	<p>有・無</p>		
<p><b>⑦奨学(奨励)寄附金</b> 1 つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局(講座・分野あるいは研究室など)に対して, 申告者が実質的に用途を決定し得る, 実際に割り当てられた総額が年間100万円以上のものを記載. ただし, 所属研究機関や部門(病院、学部またはセンター)の長に対して提供された場合には、年間1000万円以上の場合に記載.</p>	<p>有・無</p>		
<p><b>⑧企業等が提供する寄附講座</b> 企業等からの寄附講座に所属している場合に記載. 実質的に用途を決定し得る, 実際に割り当てられた総額が年間100万円以上のものを記載.</p>	<p>有・無</p>		
<p><b>⑨研究とは直接関係しない旅行・贈答品など</b> 1 つの企業・団体から年間 5 万円以上</p>	<p>有・無</p>		
<p><b>⑩組織COI*</b> 所属の研究機関、部門あるいはそれらの長の、本会の事業活動に関係する企業などの株式保有(全株式の5%以上)、特許使用料、あるいはベンチャー企業への投資など</p>	<p>有・無</p>		

\* 申告者が所属研究機関・部門の長と過去3年間に共同研究者、分担研究者の関係にあったか、あるいは現在ある場合

上記に記しました利益相反自己申告書の内容に相違がないことを誓約いたします。

申告日:           年   月   日

Corresponding author(自署): \_\_\_\_\_ (印)